

# 埼玉県高等学校 PTA 連合会南支部役員等県外研修会

～研究発表・研究協議～

## 「高校教育と PTA 生徒の自主自立を支える PTA」

埼玉県立浦和第一女子高等学校 PTA 会長 田村明人氏

浦和第一女子高等学校は、明治33年(1900年)、私立埼玉女学校を引き継ぐ形で、埼玉県高等女学校として設立。翌年34年、埼玉県立浦和高等女学校と改称、県下唯一の高等女学校として女子教育の中核を担うことに。昭和23年、現在の埼玉県立浦和第一女子高等学校と改称。「一女(いちじょ)」と呼ばれ親しまれている。2020年には、創立120周年を迎える。

### 「一女の教育」

目指す学校像を「世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する高い志を持った魅力あるリーダーを育成する女子高校」。その実現のため、ハイレベルな授業を中心とし、SSH 事業(スーパーサイエンスハイスクール)、SGH 事業(スーパーグローバルハイスクール)で様々な選択肢を用意。特に2学年全員による台湾研修などを通じて、国際感覚豊かな人材の育成を推進。また、部活動も盛んで、加入率95%超。

また、創立100周年イベントの一環として、「1000色のエッセンス」というモニュメントを作成。「高校3年間は、約1000日。それらの全ての日々が自分の夢を見つけたり、実現したりするうえでの、大切なかけがいのない要素であったと思う。無駄な日なんて一日もないのだといろいろな人に思ってもらいたい。」この言葉通り、自主・自立の学校行事を行う生徒に、PTAとして、生徒を理解し、生徒の成長を支えることが役目だと考えている。

## 「一女のPTA活動」

本部・広報部・教育環境部・保健体育部・文化教養部・進路指導協力部

さらに、保護者の学校への関心をさらに高めることにあると考え、「PTA 合唱部」を新設。

100名近い応募があり、今後、新たにPTAを活性化する活動として期待している。

## 「一女のTシャツ」

ローマ字で「i chi jo」には、「世界に通用する一女生に成長してほしい。将来、困っている誰かの一助になるような人間に育ってほしい」

## 「発表を聞いての感想」

さすが、一女！というのが、正直な感想です。国内でも歴史ある公立女子高校に君臨する浦和第一女子高等学校。常に、トップレベルの教育を提供し続ける学校教育に感動。また、自主・自立で学校行事を行う生徒を支える、PTA活動は、生徒の自己肯定感をはぐくみ、志を高く維持し、生徒の成長を支えることであるとの考えに共感しました。また、現在では、PTA活動の推進にどの学校も頭を悩ませている現状の中、新たに「PTA 合唱部」を新設し、今後の活動の活性化を目指すとありました。保護者の高い、意識が学校運営、生徒を支えているのだと思いました。「一女から、一助の人間」とのメッセージに明治大正期の「良妻賢母」の精神から、近年の、世界の女性リーダー像を輩出する精神があるのだと思いました。

河村恵子